

【東大レポート】

こんにちは、ブーバです。

情報発信を始めて4ヶ月半で月収120万くらい稼いで、
ありがたいことに僕の発信を見ていただく方も増えました。
メルマガ読者さんは、160名を超えていました。

ここ最近では年商1億5千万超えの経営者・フォロワー18000
人超えインフルエンサー・60ヶ月以上月100万を切らない起
業家など格上の方たちをゲストにお呼びして、毎月セミナー
を開いています。

他にも20人以上のお金持ちに会って学びまくったことを弟子
や読者さんに還元しつつ、自分も爆速でレベルアップ中
です。

学べば学ぶほど武器が増えるので、ビジネスの勉強は楽しい

ですね。

今は気のあう起業家仲間とビジネスの話で盛り上がり、大先輩起業家の方にお会いするたびに格の違いを知って心から悔しい思いをする。そんな毎日です。

マーケターとして生きていくと誓っていますが、
僕はもともとビジネスなんて全く知らずに
普通に就活してました。

「どうして就活やめて、ビジネスの道に進んだの？」

と言う部分を聞いてくださる方も多いので、
このレポートに残しておこうと思います。

東大に絶望した男の話です。

- 1 東大受験という退屈
- 2 10億稼ぐ起業家に切り捨てられた話
- 3 ブラック会社でテレビ番組作ってました
- 4 就活やめるわ。
- 5 累計200万稼いでみて

1 東大受験という退屈

勉強が楽しいなんて一度も思ったことが無い。

高校の頃は、それでも毎日勉強していた。

「点数取ると良いことがある」

「良い大学に行くのが正義」

周りに流されてきた僕は、
少なからずそう信じていたから。

受験期は毎日

毎日毎日勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強勉強

辛かった。

朝起きた瞬間から「勉強しなきゃ・・・」

夜寝る瞬間まで「勉強しなきゃ・・・」

そんな淀んだ気持ちだったから。

本気でやりたいと思ってるわけじゃない。

でも周りの価値観に流された僕は勉強するしかなかった。
周囲と違う行動を取るなんて、怖い・・・

受験期は何より退屈だった。

だって毎日毎日おんなじことの繰り返し。
家と学校と図書館を往復して、
朝から晩まで一日中勉強する日々。

思い出に残る出来事が無い。
こんな人生続けていたら、
いつの間にか老けて
あっという間に死んじゃうと思った。

違う、ダメだ。

もっと刺激がある、挑戦する人生にしたい。

この時から僕の人生のモチベーションは決定づけられた。

「退屈は悪だ。面白い人生にしよう。」

でも。今はクソつまんないし辛いけど

一時的な我慢だ。

だって世の大人たちがみんな勧めてくるし、
東大に行けば人生が楽しくなるでしょ。多分。

だから今は楽しい人生を送るための我慢。

家でも学校でも図書館でも、勉強しかしない日々。

退屈。しんどい。

夜寝る瞬間が一番幸せで、朝起きる瞬間が一番憂鬱だった。

けど、耐えた。

その先に面白い人生があると信じていたから。

・・・こうして、東大に入学する。

2 10億稼ぐ起業家に切り捨てられた話

「凡人確定だよ。学びにぶっ込めないやつは」

大学1年の冬、知り合いのついでで会った、
最近会社をバイアウトした資産10億円の経営者に言われた。

ショックだった。

その起業家が、僕に向かって

(東大生だろうと凡人なんだよ。
面白くもなんともないね。)

暗にそう伝えているのがわかったから。

何が悔しいかって、その経営者が
周りの東大生、東大生のOBより
明らかに魅力的に見えたこと。

超人生経験豊かやん。

知識が豊富で挑戦的な仲間に出まれてて。

ていうか 24 歳で 10 億円持ってるとか希少性たっか。

何これ。

うん。批判を覚悟で言うけど、この時には気づいてた。

周りの東大生おもしろいやついなさね？

起業家の方が人生おもしろくね？ ってことに。

とにかく眩しすぎる・・・

俺は周りの目にビビって勉強しかしてなかったのに。

この人超挑戦しまくってるやん。

そんな人に言われた。

「(このままだと)凡人確定。」

あああ、わかってるよクツソ。
俺って弱えなああああ。

東大に入れば人生面白くなると思っていたけど。
でも「東大生」という肩書きだけじゃ、
なーんの意味も無いんだろ？実力者から見たら。

そんなの薄々感づいているっつーの。

でも最悪なことに、僕は逃げた。
その起業家を見なかったことにした。

だってそんな世界を知ったら
これまで必死こいて勉強に時間を費やしてきたのが
無駄だった。ということになる。

これまで周りに流されて生きてきた
僕の半生そのものを否定することになる。

あんなに辛いし退屈な思いをしたのにそれが無駄だった？

そんな度胸ない。
傷つきたくない。

だから逃げたんだ。考えないことにした。

いうて俺は東大に入ったし希少性高いはずだ、

将来面白くなるはずだ、って。

心底悔しい思いをしたけど、
この時はその気持ちに向き合えなかった。

3 ブラック会社でテレビ番組作ってました

10億の起業家に切り捨てられてから半年。
僕のマインドはすっかり元通り。

まあどうにかなるっしょ。
自分も海外一人旅とかしてるし楽しんでる方でしょ。
という感じ。

この時は興味があったので

僕はテレビ番組制作会社で3ヶ月間働いてみることにした。

テレビ番組のプロデューサーになったら
かっこいいと思ったから。

新しい環境に飛び込む時は、いつだって怖い。

でも受験時代よりマシ。退屈じゃない。

が、働き始めて愕然とした。

その会社は平日はほぼ毎日残業。

土日出勤が当たり前。

新人は雑用しかやらせてもらえない。

僕はその期間授業を取っていなかったので、
毎日8時間、週5日はきっちり働いた。
ロケの日は休日でも12時間以上現場にいたこともあった。

学生の僕からしても、
その3ヶ月間はかなり多忙で
精神的にも体力的にもきつかった。

でも何より恐ろしかったのは、
正社員の皆さんは毎日
僕より早くに出勤して僕より遅くに退勤していたこと。

27歳のディレクターさんは、
激務の時は3ヶ月間家に帰らなかったことがあるらしい。

ブラックすぎる。。

毎日満員電車で揺られて、あんなに働いても
手取りで20万円ももらえないのか・・・

しかも、だ。

恐ろしいくらい年功序列がきっちりしていた。

つまりプロデューサーとして活躍するには、
最低でも15年くらいは必要な構造になっていた。

ブラックな環境の中で雑用をこなし続けるってこと？

もちろんこの会社に就職すると決めたわけじゃない。
でもどこに行っても労働の実態はそんな変わらないだろう。

やばい。

大学卒業したら、40年以上この生活になるんだ。

やりたいことなんてやれないまま。

どこにもワクワクなんて無いまま。

人生つまんないまま、あっという間に終わっちゃう。。。。

「退屈は悪だ。面白い人生にしよう。」

そのために勉強してきたのに。

あんなに若い時間を費やしたのに。

俺の人生はいつになったら面白くなるんだよ・・・。

4 就活やめるわ。

将来に希望が見出せないまま
周りに流されたまま
就活をしていた3年生のある日、
とあるビジネス系発信者を見つけて衝撃が走る。

なんだこの人？大学生のうちから起業して
今では不労で月収3000万！？

ビジネス勉強してネットで起業して

飲食店とか化粧品会社をコンサル？
しかも芸能人をプロデュース？

なんだこの人おもしれー！

————いやいや、こんなの嘘だよな。
冷静に考えて。

不労で月3000万って意味わからないもん。

でも。。気になる。

結局僕はその発信者にのめり込んだ。

興奮した。同時に悔しくなった。

俺の受験時代はなんだったんだろう。
なんだよ。結局意味ないじゃん。

今度こそ自分の悔しさと向き合った。

このままじゃダメだ。

流されたら、つまらない人生が待っている。

世間のルールから外れるのは超怖いけど。

初めてだし本当にビビるけど。

うん、就活やめるわ。起業しよう。

5 累計200万稼いでみて

ビジネスは知識ゲーだ。

知ってるか知らないかが勝負を分ける。

そう知って、本気で学ぼうと思った。

人生を変えるために。

最初は20万円の教材を買った。
当時一番高い買い物。超怖かった。

ちなみに今では200万以上知識に投資している。

毎日朝から晩までビジネスを学びまくって、
それを元に情報発信を始めたら
3ヶ月後に月25万、4ヶ月半後には月120万の利益が出た。

時給1000円のバイトで、頑張っても
月に10万くらいだった僕からしたら意味わからない数字だ。

周りが稼いでいる人ばかりになって、
100円200円をケチっていたことがアホらしくなった。

メディアを持つと普通絶対関われない人に
認知してもらえるから面白い。

仲のいい起業家仲間ができたのももちろん、

年商 10 億円の経営者、
月商 2000 万のレザーブランド代表、
フォロワー 20 万人超え TikToker、
超絶美女専門のナンパ師

他にも数え切れないほど
刺激的な人脈にも恵まれた。

アホみたいにビジネスを勉強しまくって、
稼いでいる起業家たちに図々しくも直接教えていただいて、
知識を鍛えまくった結果、

たくさんの人にビジネスのアドバイスができるようになった。

懇親会やセミナーを開催すれば
全国から参加者が集まってきてくれたり、
名古屋から美人 OL さんが僕に会いに来てくれたりする。

こうしたお客さんとの繋がりも持てるようになった。

メディアを持って
情報発信していたからだ。

うん。
大学に引きこもっているだけでは
絶対にあり得なかった。

今はもっとお客さんに価値提供できるように、
さらなる高みを目指して勉強を続けている。

最近はたくさん成功した起業家に会って思うけど、
みんな人間として強いし、
成長意欲が高いし、魅力的すぎる。

お金や時間に困らないから
若くてもめちゃくちゃ経験豊かなだし、
話も面白い。
そして他人に価値を与えるギブの精神に溢れている。

平気で

フラッと海外に遊びに行った話とか
芸能人やオリンピック選手と仕事した話とか
一晩飲むのに 200 万使った話とか

してくる。魅力的やん。

周りの東大生より、稼いでいる起業家の方が僕には魅力的で、人生楽しそうに見えた。

やりたいことがあるっていいな。

だから僕も、

- ・世界中のビジネスの事例を勉強しながら世界一周したい。
- ・音楽が好きだからライブハウスを経営してみたい。
- ・ミーハーなので、芸能人と一緒に仕事したい。

そのためにビジネスを勉強している。

発信をする中で、

- ・労働するのが怖くて、就活したくない女子大生
- ・薄給の中、3人のお子さんを育てるパパさん
- ・病気で外で働けなくなって、会社を辞めた主婦
- ・父を亡くして母も半身不随で、経済的にも苦勞しながらも夢のために懸命に生きている会社員
- ・中高といじめを受けてきて自殺まで図ったけど、今は前を向いて自分を変えてくれたダイエットの発信をしている OL

など、様々な人がいることを知った。

やりたいことがあるのに、
時間とお金の関係で我慢するなんて本当にもったいない。

今はこうした方たちに
ビジネスを教えて、おもしろ人生を増やしている。

「退屈は悪だ。面白い人生にしよう。」

ここまで読んでくださりありがとうございました。

僕は外から見たら

「とにかく稼げ！稼げ！」

という拝金主義のように見えるかもしれません。

でも正確には**拝体験主義**です。

僕は世界一周するという夢があるのですが、

こうした”体験”にすごく惹かれる。

そのためにお金を稼ぐ力が必要だと思っています。

とにかくやりたくないことに

人生の時間を割くのは、不幸だと思うから。

僕は世間に流されて生きてきました。

心からやりたいこと、挑戦したいことに
踏み出す勇気がありませんでした。

でも今は、目標や向上心に満ちた方たちに囲まれて
人生を無駄にしないように行動できています。

そして信念を持って、
自分と関わってくださった方たちに
価値を提供したいと思っています。

僕の発信で勉強すれば
とりあえずネットで稼げるようになるので、
力がついたら旅行にでも誘ってください。

読んでいただきありがとうございました。

ブーバ